

8. 認定看護師「脳卒中リハビリテーション看護」

教育課程の開講までを振り返って

○藤野文代** 大塚眞代* 古米照恵

(関西福祉大学看護学部)

**看護キャリアアップセンター長

*認定看護師教育課程主任教員

I. はじめに

平成 26 年(2014)7 月 2 日、認定看護師教育課程の 1 期生 8 名を迎える開講式が行われた。平成 25 年 4 月にそれまでの「看護学部マスタープラン検討会」から新組織「看護キャリアアップセンター」が開設され、平成 25 年 8 月の看護協会認定部への教育機関申請に向けて準備を始めた。具体的には実習施設の依頼・非常勤講師の依頼、その後、承諾を得て申請書類の作成等、次々に起きた難題を解決し、現在に至っている。準備期間の約 2 年を振り返り、経過を報告し、今後の課題を明らかにする。

II. これまでの経過

平成 24 年から開講までの経過の概要は次の通りである。

1. 平成 24 年度の活動

「看護学部マスタープラン検討会」において認定看護師分野のニーズ調査実施

兵庫県看護協会「認定看護師教育」担当者等に相談

2. 平成 25 年度 4 月 - 看護キャリアアップセンター長・副センター長任命

実習病院および非常勤講師の依頼・承諾の取り付け

認定看護師教育課程の教育機関として申請書類作成と広報活動

3. 平成 25 年度 8 月 申請後、認定部の指導を受けながら主任・専任教員の決定

4. 平成 26 年 1 月 教育機関として認可、認可後入学試験の開始

主任・専任教員の条件について認定部の指示受け

5. 平成 26 年 4-6 月 条件付き教員の条件解消のための研修実施

教室環境の整備等、開講の準備

6. 平成 26 年 7 月 2 日 開講式

III. まとめ

「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師課程は始まったばかりであり、今後も困難な課題が出現すると予測される。我々にとって、初めての教育経験であるため、多くの教育経験者に相談しながら問題解決に当たっている。今後、認定看護師をめざした受講生の全員が修了できるように、チーム一丸となって、努力していきたいと考える。